|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 和名 | モモタマナ | 科名 | シクンシ科 |
| 学名 | *Terminalia catappa L.* | | |
| 英名 | Sea almond | インドネシア名 | Ketapang |
| 原産地 | 熱帯に広く分布、特に熱帯アジアに多い(マライ地方) | 用途 | 食・薬・材・観・染 |

樹高は大きいものでは25ｍ位にもなります。

枝が水平に伸び、大きな葉を広げるので、日陰を作る街路樹として広く植栽されています。落葉する前には、美しく紅葉します。

　花は、15㎝ぐらいの穂状で、薄い緑がかった白色。

　果実はアーモンドの形をしていて、その中にある種からは油がとれます。

ポリフェノールを多く含む葉は、健康茶として利用されるほか、絹や綿などを染める「染料」にもなります。

　実は、オオコウモリによって運ばれたり、海水に浮いて漂流しながら分布を広げます。

　材質として、建材や家具材、造船材に使われています。